

**金児** 谷口さん、あらためて今回の研修出向制度導入のきっかけを話していただけませんか。

**谷口** リーマンショック以降、監査法人に所属しながら、「仕事がない」会計士が急増しました。他方、上場企業の側には、2015年にも導入されといわれるIFRSへの対応を急ぐ動きが具体化。しかし、外部のコンサルタントに頼むと高くつくし、さりとて社内の陣容では心もとなない。「人余り」の監査法人と会計のプロがほしい企業をうまくつなぐことができれば、双方にとつてメリットがあるのでという単純な発想がスタートでした。

**金児** そもそも、会計士が事業会社で仕事をすることが当たり前の欧米に対して、「会計監査」の枠に閉じこもつている日本の状況は異常です。客観的に見て、企業が会計士を欲している今は、それに風穴を開ける絶好のチャンスでもあった、と思います。

**谷口** はい、そうですね。それで、まことにあぶれている人間はいるらしい」というのでした。企業が求めているのは会計士の資格や看板ではなく、「勘定科目をすべて理解しているくらいの人材」であることがわかりました。

**金児** そう、重要なポイントですね。

監査に来ながら会社の実態をまるで知らず、企業が監査報酬を払って研修させるような会計士では困るのです。

**谷口** 企業のニーズを把握したのち、派遣の可能性をビッグ4の一つである新日本監査法人さんに打診してみました。受け入れると言っているのが三菱商事さん、花王さん、武田薬品さんと

いった鋭々たる企業であることを話し、あくまでも優秀な人材を求めているのだと。すると、「そんな企業が受け入れてくれるのなら、エース級の人材を出そう」という話にすぐになつたので

監査法人の側にも、企業活動の実態を知る会計士がなかなか育たないというジレンマがありました。

## 【特別対談企画】

# 「出向といふ名の「企業研修制度」は、会計士の成長を促す改革の第一歩だ

昨年の5月26日、日本経済新聞に「新日本監査法人、会計士100人企業に出向、経営現場で修行」という記事が掲載された。

この取り組みの仕掛け人が、本誌にてコラムを執筆中の金児昭氏である。

会計士業界内では「リストラの一環か?」

「それはまったくの誤解だ」とふたりは断言する。

その真意と、目指すべき成果を聞いた。

「それはまたたく間で解消されたが、

谷口 宏氏

日本CFO協会事務局長

株式会社CFO本部代表取締役社長

金児 昭氏

日本CFO協会専務理事・事務局長

前金融監督庁(現金融厅)顧問

谷口 宏氏

金児 昭氏

社  
会  
力、  
事  
業  
魅  
力、  
度  
に  
双  
方  
に  
ト  
磨  
き  
人  
と  
の  
上  
げ  
て  
い  
く

Hiroshi Yaguchi  
1989年、東京大学経済学部卒業。  
住友銀行(現三井住友銀行)に入行し、  
人事・採用・教育の企画運営、  
企業金融分野を担当。  
2000年、日本CFO協会を創設、専務理事に就任。  
国際財務幹部協会連盟(IFAEI)会長。

谷口 宏氏

金児 昭氏

**金児** 現在、合わせて60名ほどが出向事業会計部門であります。「優秀な人間が一流企業で自己成長を目指す」仕組みであることを事実をもって示すわけです。

谷口 トーマツさんは昨秋7名、あずささんはこの3月から5名を送っています。「形を変えたリストラでは?」という不安が会計士の側にあるようなので、そうではないことをまず見せるため、あえて出向者を厳選して少人数からスタートさせるなどの工夫もあります。「優秀な人間が一流企業で自己成長を目指す」仕組みであることを事実をもって示すわけです。

谷口 トーマツさんは昨秋7名、あずささんはこの3月から5名を送っています。「形を変えたリストラでは?」という不安が会計士の側にあるようなので、そうではないことをまず見せるため、あえて出向者を厳選して少人数からスタートさせるなどの工夫もしています。「優秀な人間が一流企業で自己成長を目指す」仕組みであることを事実をもって示すわけです。

谷口 宏氏

金児 昭氏

谷口 宏氏

金児 昭氏

谷口 宏氏

金児 昭氏

谷口 宏氏

金児 昭氏

**金児** こうした経緯をみれば、今回の取り組みが決して監査法人のリストラを動機にしたものなどではないことが、明瞭でしょう。出向の中身ですが、期間は3年になっていますね。

**谷口** とりあえずそれでスタートさせてくれたのなら、エース級の人材を出そう」という話にすぐになつたので、監査法人の側にも、企業活動の実態を知る会計士がなかなか育たないというジレンマがありました。

事を見え、2年目で自分のものにしてみようということです。1年目で仕事覚え、2年目で自分のものにしてみようといいますね。

会計士が今、成長が好のチャンスをそぞろに進む。企業として、遂げる欲計会計士が成長するチャンス